



田町保育園だより

2022年11月

津山市田町29

TEL 22-5553

年主題

「つながって～今、わたしを生きる～」

一年主題聖句

「あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守って下さる ように。今も、そしてとこしえに」 (詩編 121 編8節)

『おぎゃあ』

この泣き声で、誰もが人生を始めました。

いつしか大人になり、何でもできるような気になっていきますが、ときには、自分の生涯最初のひとときを思い出してみてもいいかもしれません。何もできず、何もわからず、まるでそうすることが生きるすべてであるかのように泣く私。その不安に見開いた目は、何を求めているのか。その震えるような手は何をつかもうとしていたのか。

赤ちゃんが泣き声を上げるのは、それを聞き、それに答えてくれる存在を信頼しているからです。すなわち、生まれ出たならば、そこに確かに生みの親がいて、泣けばすぐに駆け寄ってくれると知っているから、安心して泣き声を上げるのです。赤ちゃんは、抱き上げられ、抱きしめられ、天使のようにほほえむためにこそ、あの天地を揺るがすような鳴き声を上げます。実に、人は泣くために生まれてくるのです。

大人になるとは、泣かなくなることだと、誰もがそう思っています。他人に頼らず自分で解決し、満たされない思いにも耐えて、決して泣き言を言ってはいけない。しかし、本当にそんなことが可能なのでしょうか。どんなにがんばっていても、本当は心の中で「もうだめだ」と叫んで

<11月のテーマ>

みーつけた (0歳児)

- ・ 秋の実や季節の移ろいを見つけて遊ぶ。

じゅくりと (1・2歳児)

- ・ 木の実や葉を拾ったり集めたりして遊びに取り入れ楽しむ。

分かち合う (3歳児)

- ・ 秋の自然物に触れながら、色々な表現をする。じゅくりと取り組み、満足感を味わう。

分かち合う (4・5歳児)

- ・ 一人でも、仲間と共にでも、じゅくり取り組む楽しさを味わう。

<お誕生日> お誕生日、おめでとうございます!

すみれ 4名

さくら 4名

きく 2名

ばら 1名



いるのではないのでしょうか。

たぶん、今の大人に足りないのは、自立や忍耐よりも、正直に泣くことです。必ずこたえてくれる親心を信じて、安心して思い切り泣き叫ぶことです。

大人になっても、私たちは、泣いていいのです。人生は、いつでも「おぎゃあ」から、再び始まっていきます。

(牧師・副園長)

11月の行事予定

2日(水) 観劇会 (きく・ばら・ゆり)

3日(木) 休園日 (文化の日)

8日(火) 消火避難訓練

12日(土) おべんとうの日

15日(火) 交通安全教室・発育測定

18日(金) 収穫感謝祭・事業所訪問

22日(火) お誕生会

23日(水) 休園日 (勤労感謝の日)

26日(土) 参観日・講演会

29日(火) 不審者避難訓練



<報告>

☆ 運動会

去る10月1日(土)、園庭にて「運動会」が開催されました。汗ばむくらい晴天の下、たくさんのご声援のおかげで、子どもたちは最後までがんばることができました。感謝いたします。

<お知らせ>

☆ 消火訓練・避難訓練 11月8日(水)

消防署から職員が来られ、消火などの指導をさせていただきます。状況が許せば、消防車も来てくれます。

☆ 収穫感謝祭 11月18日(金)

「収穫感謝祭」では、各家庭から寄せられた野菜や果物を囲んで、感謝の礼拝を守ります。その後、周辺の事業所に、感染状況を見ながら、園児と職員が、感謝を込めて収穫物をお届けします。ご協力ください。